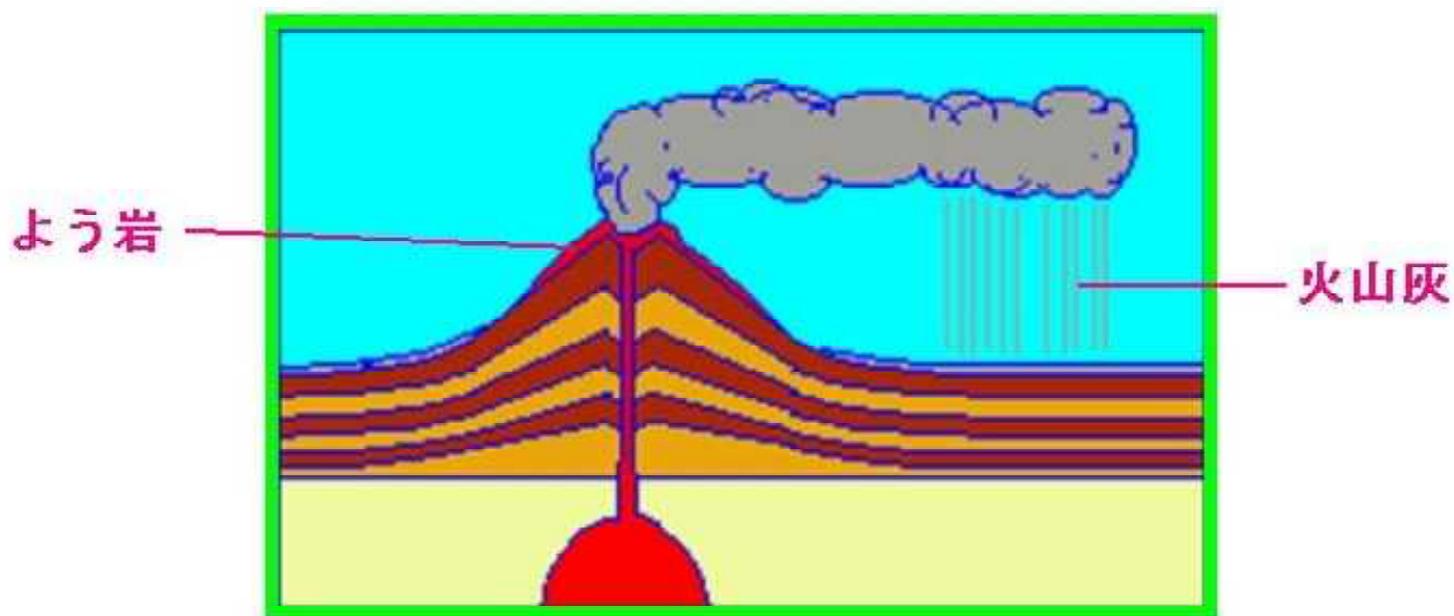


火山のふん火

日本は世界の中でも火山が多い国として有名です。

火山がふん火すると、火口からよう岩が流れたり、火山灰がふき出したりします。



火山活動と土地の変化

火山がふん火して、よう岩が流れ出たり、火山灰がふき出したりすると、土地のようすが大きく変化します。

流れ出たよう岩は、建物や道路をうめたりして大きな災害をもたらすことがあります。また、よう岩が川をせきとめると湖ができることもあります。

最近おきた日本の火山のふん火

1991年	長崎県 <small>うんぜん</small> 雲仙・ <small>ふげんだけ</small> 普賢岳
2000年	北海道 <small>うすざん</small> 有珠山
2000年	東京都 <small>みやけじま</small> 三宅島

ふき出した火山灰は、広いはんにふり積もり、田畑の作物に害をあたえることもあります。

